香々地長命草

香々地長命草は、豊後高田に自生するボタンボウフウ（Peucedanum japonicum）の地元ブランドで、ビタミンやミネラルが豊富なスーパーフードです。この植物は地元の人々に人気の健康食品で、お茶として飲んだり、甘い柑橘のシロップベースと混ぜたり、または粉末サプリメントとして飲み物に加えることもできます。若い葉は天ぷら（軽く衣をつけた揚げ物）として食べることもできます。

この植物はパセリ科の一種であり、日本原産の植物では珍しい特徴である独特の紫色の茎によって識別されます。この種には、ブルーベリーその他の紫色の食品に含まれ、目に良く、抗炎症剤として作用すると言われる成分アントシアニンが多く含まれています。この植物はしばしば海の近くの岩の多い地形に生えているのが見られます。その人気により国東半島周辺の地域で栽培が増加しました。香々地長命草はこの植物でできた製品のひとつです。香々地長命草製品は豊後高田で、またオンラインでも購入できます。